

環境農林水産部の施策概要と30年度の主な取組み

環境農林水産部は、「豊かな環境と安全安心な食を育む持続可能な社会」を実現するという役割を担っています。このため、府民の「食」や地域の生活環境、省資源・省エネルギーなど幅広い分野で施策を実施します。

テーマ1：暮らしやすい環境・エネルギー先進都市の構築

豊かで快適な大気・水質が保全され、温暖化対策が進み、府民が暮らしやすく、かつ事業活動が行いやすい環境・エネルギー先進都市をめざします

- ◆低炭素・省エネルギー社会の構築
- ◆資源循環型社会の構築
- ◆健康で安心して暮らせる社会の構築
- ◆すべてのいのちが共生する社会の構築



テーマ3：活力ある農林水産業の振興

府民に新鮮でおいしく、安全安心な大阪産(もん)が提供されるとともに、大都市(大消費地)の強みを活かし、将来に向けた活力ある産業の実現をめざします

- ◆活気と魅力に満ちた「農のある暮らし」の実現
- ◆大阪産(もん)のブランドの確立と販路拡大の推進
- ◆食べ物が無駄なく消費される社会の構築
- ◆「はま」が潤い、豊かな恵みを「まち」に届ける海づくり
- ◆森林経営の集約化と木材利用の拡大【再掲】



テーマ2：みどり豊かで安全・安心な大阪の実現

森林環境税を活用した森林の保全による災害に強いまちづくりと、府民が実感できるみどりの創造を推進し、みどりの風を感じる大都市・大阪の実現をめざします

- ◆森林保全の推進
- ◆森林経営の集約化と木材利用の拡大
- ◆都市緑化の推進や府民・企業のみどり行動の拡大



テーマ4：防災・危機管理対策の推進

ため池耐震対策、山地災害対策など、防災・減災の取組みを着実に進めます

- ◆土砂埋立て等の規制による災害の防止
- ◆ため池の防災機能強化の推進
- ◆森林保全の推進【再掲】

